

豊肥地域 介護援助スタッフ講習の様子

講師：野田敏美氏



「どんな仕事でも働くうえで一番大切なことは、”コミュニケーション”です。コミュニケーションには【きく力】が大切で、・訊く・聞く・聴く全てきくと書きますが、介護現場では耳+（プラス）目と心で聴くように心掛け利用者さんとコミュニケーションをはかります。」
と、実際にあった利用者と職員の会話のやり取りの実演を講師がしてくださいました。

高齢者疑似体験
白内障で、色の識別も難しそうでした。
冊子のページが見えづらかったり、めくりにくかったりと高齢者には様々な障がいがあります。

介護には大きく分けて身体介護と生活援助の2つのサービスがあります。シルバー人材センターの仕事は生活援助サービスになり、なぜその仕事が必要か、生活援助サービスの役割とは何かを学びました。

また、【高齢者疑似体験】を通して高齢者になると、どのように身体の不自由を感じるのかや現在、介護施設で働いているシルバー人材センターの会員さんの話を現場からの声として、介護福祉施設の主幹から伝えてもらいました。

